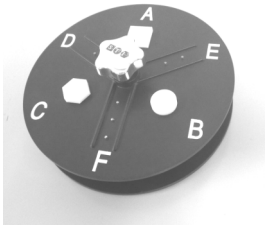
SAKAImed

Rosén Score
ローゼンスコア
RSN-100

取 扱 説 明 書



ご使用になる前に …… 1
- 安全上のご注意 …… 1
- 各部の名称 …… 2
- 始業点検について …… 3

操作方法 …… 4
- スタイ検査器具の使用法 …… 4
- コイン・ナット検査板の使用法 …… 7
- ボタン操作板の使用法 …… 11
- 携帯バッグへの収納方法 …… 13

日常のお手入れ …… 17
- 清掃 …… 17

機器について …… 18
- 保守・点検 …… 18
- 保証とアフターサービス …… 18
- 仕様 …… 19

用 途

本製品は、ローゼンスコアの検査を行う為の機器です。検査に必要な機器がセットになっています。また、持ち運びに便利なように携帯用のバッグに収納できます。

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

●「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

● この「取扱説明書」は機器の取扱方法のみ記載しております。

● 検査方法については別紙 ローゼンスコア解説書をお読みください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。

⚠注意	取り扱いを誤ると、**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています。

絵表示の意味

⃠禁止	行為を禁止することを示した表示です。
❗強制	必ず実行していただくことを示した表示です。

準備・収納

⚠注意

⃠ **コイン・ナット検査板を立てた状態で、強い力をくわえない**

検査板の脚部付近が破損する恐れがあります。

❗ **スタイ検査器具とJAMAR デジタル握力計は必ずクッションケースに入れてから、携帯バッグに収納すること**

❗ **モノフィラメント知覚テスターは必ず専用のケースに、ディスククリミネーターは必ず専用の巾着袋に入れてから、携帯バッグに収納すること**

持ち運びの際などに、バッグの中で他の機器と接触し、キズがついたり、破損する恐れがあります。またバッグを破損する恐れがあります。

❗ **他の機器を入れる場合は、十分注意すること**

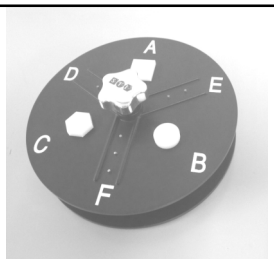
お客様のお手持ちの機器などが携帯バッグに収納が可能かどうかは、お客様にてご判断してください。またその際は、他の機器との接触や、無理に蓋を閉めるたりすることによる、機器、バッグの破損に十分注意してください。

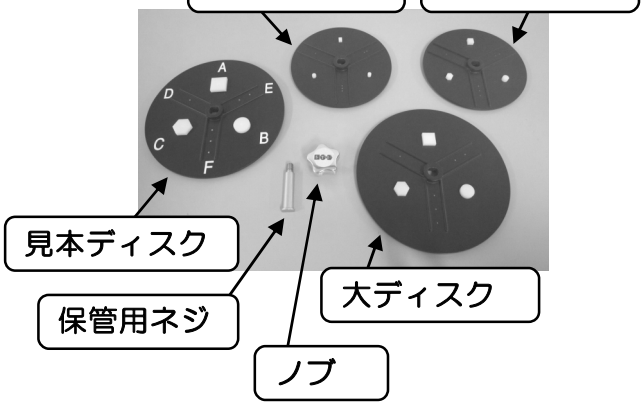
ご使用になる前に

各部の名称

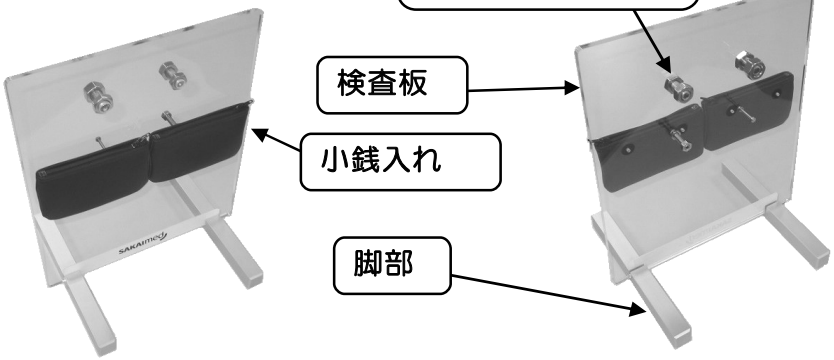
ローゼンスコア　ＲＳＮ-100

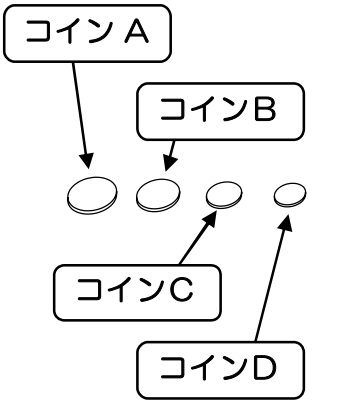
スタイ検査器具





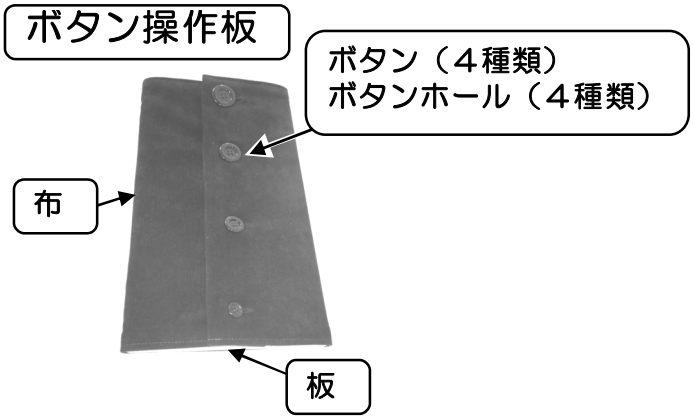
コイン・ナット検査板





※コインは各２枚付属
（予備含む）

ボタン操作板



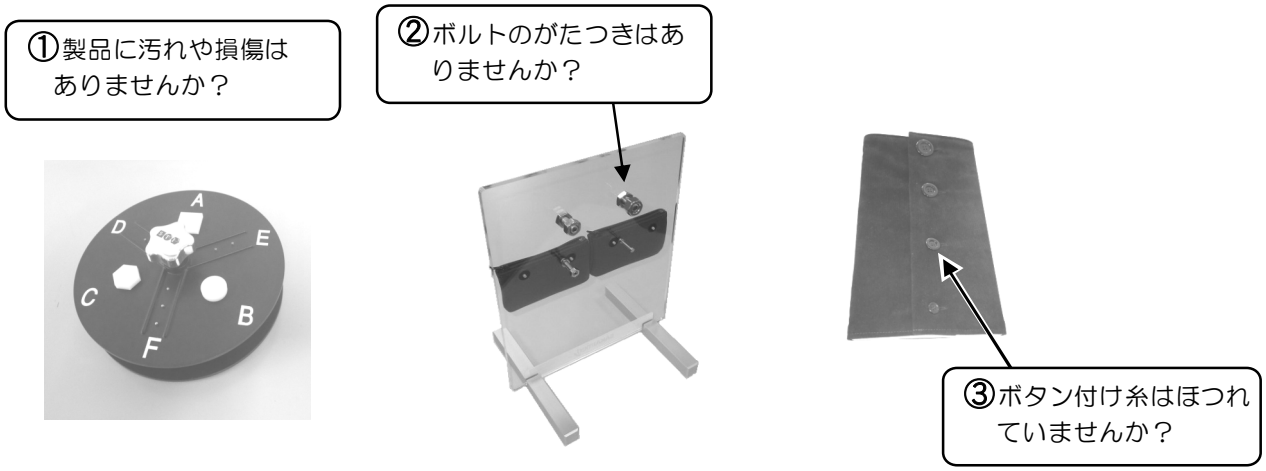
携帯バッグ

ご使用になる前に

始業点検について

点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください。

ご使用前に下記の始業点検項目にもとづき、始業点検を実施してください。



始業点検チェックリスト：　　点検日　　年　　月　　日

スタイ検査器具

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	製品の汚れ、損傷	目視	□ OK・□ NG	

コイン・ナット検査板

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	製品の汚れ、損傷	目視	□ OK・□ NG	
②	ボルトのがたつき	目視及び触って確認	□ OK・□ NG	

ボタン操作板

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	製品の汚れ、損傷	目視	□ OK・□ NG	
②	ボタン付け糸のほつれ	目視及び触って確認	□ OK・□ NG	

またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、弊社担当者にご連絡ください。尚、故障中は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）をお貼りください。

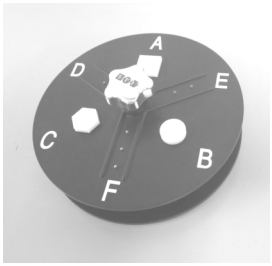
操作方法

スタイ検査器具の使用法

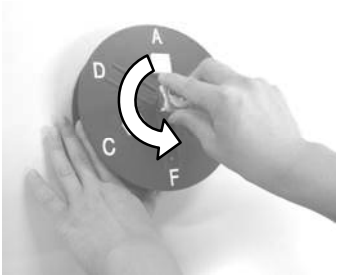
スタイ検査器具は、収納時は４つのディスクが一まとまりになっています。
検査の際は、それぞれに分けて使用します。
検査方法については、ローゼンスコア解説書をお読みください。

検査の準備

1. スタイ検査器具を携帯バッグとクッションケースから取り出し、ノブを上にして検査を行うテーブル等の上に置きます。

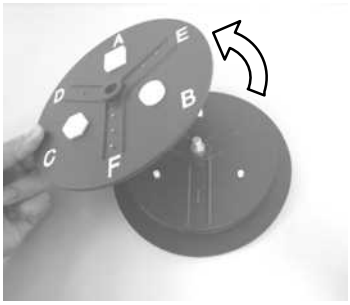


2. 一番下の大ディスクを押さえながら、ノブを反時計回り方向に回して、取り外します。

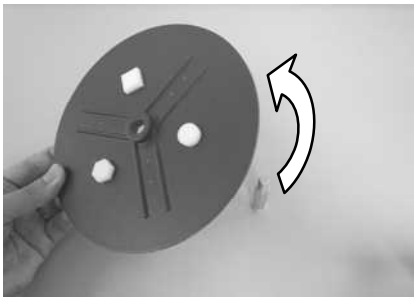


操作方法/スタイ検査器具の使用法

3. 上から一枚ずつ見本ディスク、小ディスク、中ディスクを保管用ネジから抜きます。



4. 大ディスクを持ち上げて、保管用ネジから抜きます。

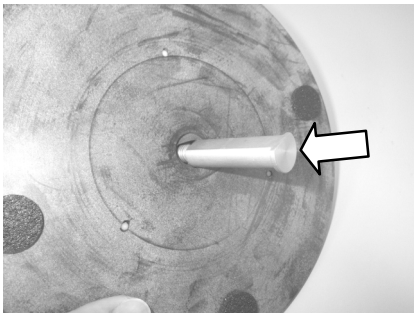


・保管用ネジとノブは検査中に紛失しないよう注意してください。

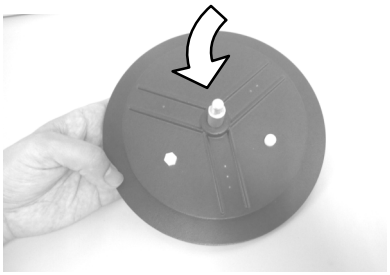
操作方法/スタイ検査器具の使用法

収納の準備

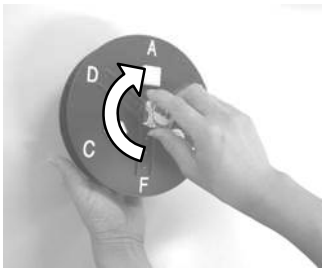
1. 大ディスクの裏側から保管用ネジのネジ部を差し込み、ディスクの穴と保管用ネジの軸部の形を合わせて、一番奥まで差し込みます。



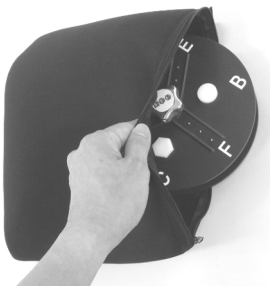
2. 大ディスクから保管用ネジが抜けないように手で押さえながら、中ディスク、小ディスク、見本ディスクの順に、保管用ネジに通します。その際、大ディスクと同様に、ディスクの穴と保管用ネジの軸部の形を合わせるようにします。



3. 大ディスクと保管用ネジを押さえたまま、ノブのネジ穴を保管用ネジのネジ部に当て、時計回り方向にしっかりと締めて、4 枚のディスクを固定します。



4. スタイ検査器具をクッションケースに入れます。



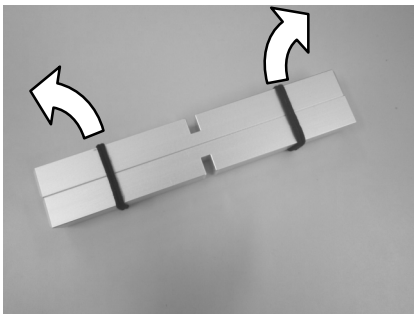
操作方法

コイン･ナット検査板の使用法

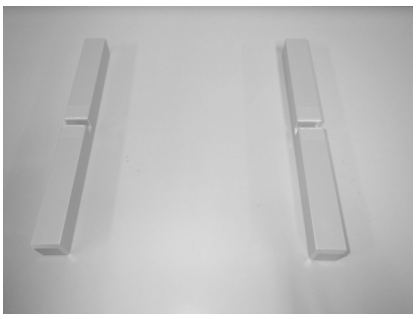
コイン・ナット検査板（ソラマン簡易検査キット）は、収納時は検査板と脚部に分かれています。
検査の際は、脚部に検査板を立てて使用します。
検査方法については、ローゼンスコア解説書をお読みください。

検査の準備

1. 携帯バッグから脚部を取り出し、脚部を束ねているゴムを外します。

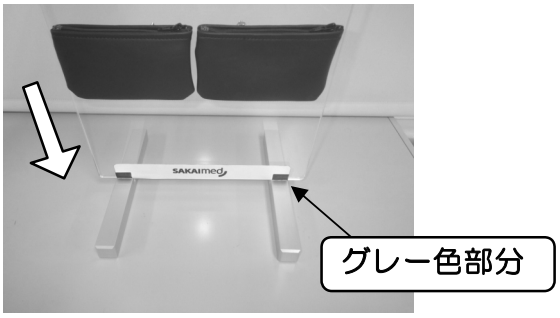


2. 脚部を検査を行うテーブル等の上に、溝を上にして、右の図のように並べます。



操作方法/コイン・ナット検査板の使用法

3. 検査板の下側のシールのグレー色部分と脚部位置が合うようにして、検査板を脚部の溝に入れて立たせます。



⚠注意　コイン・ナット検査板を立てた状態で強い力をくわえない。

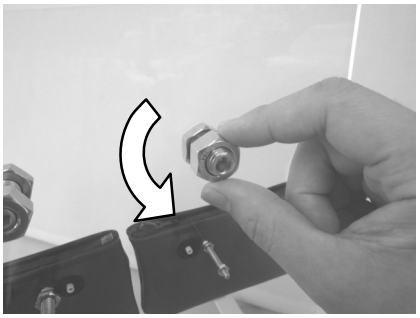
4. 『小銭入れからコインの取り出し』を行う前に、小銭入れのファスナーを開け、中のコインを全て取り出します。

5. 取り出したコインのうち、コイン A、B、C、Dの各１枚ずつを検査に使用します。使用しない残りのコインは、避けておきます。

操作方法/コイン・ナット検査板の使用法

6. 検査に使用するコイン A、B、C、Dの計４枚を、種類・組み合わせは自由に、２枚ずつの２組に分け、左右の小銭入れに１組（２枚）ずつ入れます。

7. 『ナットをボルトにはめる』を行う前に、４ 種類のボルトから、ナットを反時計周りに回して外し、検査板の前に置きます。

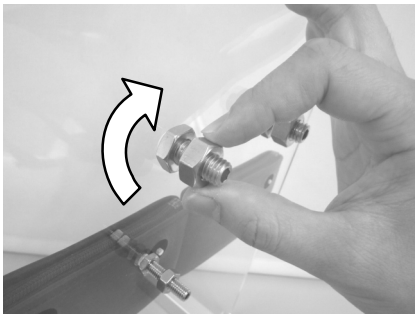


・外したナットは紛失しないよう注意してください。

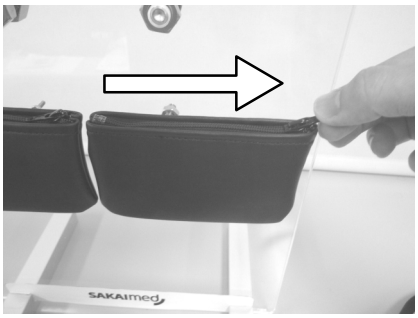
操作方法/コイン・ナット検査板の使用法

収納の準備

1. ４種類のナットをそれぞれのサイズのボルトに時計回り方向に回して取り付け、簡単に外れない位置（ボルトの中央くらい）にくるようにします。

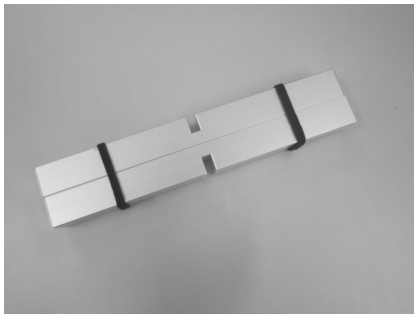


2. 左右の小銭入れのファスナーを開け、検査に使用したコイン４枚と、予備のコインを適宜分けて入れ、ファスナーを閉めます。



3. 検査板を脚部の溝から抜きます。

4. 脚部２本をゴムで束ねます。



操作方法

ボタン操作板の使用法

ボタン操作板（ソラマン簡易検査キット）は、収納時は４種類のボタンがボタンホールに掛かった（閉まった）状態になっています。
検査の際は、全てのボタンホールからボタンを外して使用します。
検査方法については、ローゼンスコア解説書をお読みください。

検査の準備

1. 携帯バッグからボタン操作板を取り出し、検査を行うテーブル等の上に置きます。

2. ４種類のボタンを全てボタンホールから外します。ボタンの付いている布の上に、ボタンホールの付いている布を重ねた状態にしておきます。

操作方法/ボタン操作板の使用法

収納の準備

1. ４種類のボタンを全てボタンホールに掛けます（閉めます）。

操作方法

携帯バッグへの収納方法

本製品は、以下の手順で携帯バッグに収納してください。
また、下記の製品も、一緒に携帯バッグに収納することができます。

①モノフィラメント知覚テスター　SOT-DM05　（手用５本セット）
②ディスク・クリミネーター　SOT-512752　（二点識別計・ディスク２枚入り）
③JAMAR デジタル握力計　5632-13

１段目の収納

1. 蓋（ SAKAImed のプリントのある側）を上にしてファスナーを両側に全開にし、蓋を開きます。
　開いた蓋を手前に、取っ手を奥側にして、コイン・ナット検査板用の穴の開いたクッション材が、右図の向きに入っていることを確認してください。

2. コイン・ナット検査板のボルトがクッション材の穴に入り、小銭入れ側が上になるようにして置きます。

3. コイン・ナット検査板の脚部（２本）は、付属の黒いゴムで束ね、写真のようにクッション材とバッグの横板の間に入れます。

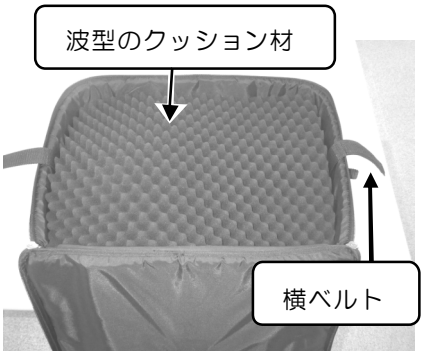
4. コイン・ナット検査板の隣に、付属のクッションケースに入れたスタイ検査器具を、ノブ側（出っ張り側）を上にして置きます。

⚠注意　スタイ検査器具は必ずクッションケースに入れてから、携帯バッグに収納すること。

操作方法/携帯バッグへの収納方法

2 段目の収納

1. １段目に収納したものの上に波型のクッション材を、波型側を上にして置きます。



2. 波型のクッション材の上の右寄りに、ボタン操作板を入れます。

　ローゼンスコア RSN-100 のみの場合は、内側の横ベルトを止め、『その他の収納と収納完了』に進んでください。

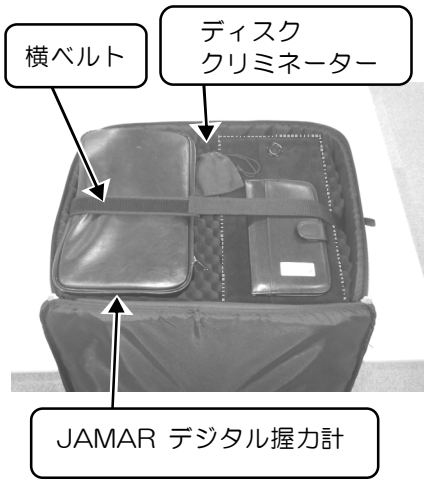
3. ボタン操作板の上に、専用ケースに収納した、モノフィラメント知覚テスターを置きます。

⚠注意　モノフィラメント知覚テスターは必ず専用のケースに入れてから、携帯バッグに収納すること。

操作方法/携帯バッグへの収納方法

4. 付属のクッションケースに入れた JAMAR デジタル握力計を波型のクッション材の左よりに置きます。

　このとき、波型のクッション材の下に入っているスタイ検査器具のノブ部の出っ張りの上に JAMAR デジタル握力計がかからない様に（握力計の把持部の形状を利用してにがすように）して下さい。



⚠注意　JAMAR デジタル握力計は必ずクッションケースに入れてから、携帯バッグに収納すること。

5. ボタン操作板と JAMAR デジタル握力計の間に専用の巾着袋に入れたディスククリミネーターを置きます。

　その後内側の横ベルトを止めます。

⚠注意　ディスククリミネーターは必ず専用の巾着袋に入れてから、携帯バッグに収納すること。

その他の収納と収納完了

1. 取扱説明書などは、蓋の内側のポケットに収納します。

2. 蓋を閉じて、ファスナーを両側からしっかりと締めて、収納完了です。

> ⚠注意　他の機器を入れる場合は、十分注意すること。

日常のお手入れ

清掃

清掃は下記の方法でおこなってください。

部品名	清掃方法
スタイ検査器具 ボタン操作板	・汚れがついたときは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。 ※シンナーやベンジン等の有機溶剤で拭かないで下さい。
コイン・ナット検査板	・汚れがついたときは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。 ・汚れがひどいときは水拭きや中性洗剤を含ませた布で拭いた後、やわらかい布で乾拭きしてください。 ※シンナーやベンジン等の有機溶剤で拭かないで下さい。

機器について

保守・点検

・本製品を使用する際は、機器の管理者の方がＰ.３の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、十分な点検を行ってください。
・点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して弊社担当者までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

・保証書(別添)は再発行致しませんので紛失されないよう大切に保管してください。
保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
・保証期間は１年です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。

機種名　：　*RSN-100*

お買い上げ：　　年　月　日

故障状況(できるだけ詳細に)

住所、氏名、電話番号

・メーカーより指示のあるとき以外は、機器を分解しないでください。

機器について

仕様

名　　称		ローゼンスコア
型　　式		ＲＳＮ－１００
収納時寸法（携帯バッグ）		505(W)×325(D)×145(H)㎜
質　　量		約３．０kg
材質	スタイ検査器具	プラスチック製、アルミ製
	コイン・ナット検査板	プラスチック製、ステンレス製、 アルミニウム製、塩化ビニール製
	ボタン操作板	布（綿）製、プラスチック製、木製
	携帯バッグ	ナイロン製、合成ゴム製

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。